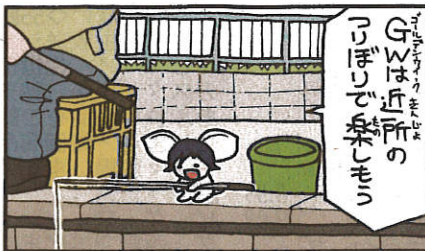


オアシス太

1050 唐沢なをき NAWOKI KARASAWA



「ここは近所の公園で、お散歩の時間です。」



「お散歩の時間です。」



「お散歩の時間です。」



「お散歩の時間です。」

盲導犬 目にも耳にも

全盲ろう男性 初の相棒

手の動きで意思疎通

目が見えず耳も聞こえない門川紳一郎さん(51)(大阪府北区)が国内の「全盲ろう者」で初めて盲導犬の使用を認められた。盲導犬には口頭で指示を出すのが一般的だが、耳が聞こえない門川さんは発音が難しく、手による指示も併用して意思疎通が図れるよう、ともに訓練に励んできた。門川さんは「行動範囲が格段に広がった。同じ境遇の人たちに勇気や希望を与えられたら」と話す。(浅野友美)

■米国友人の姿で、門川さんが手を前方に差し出して声を掛けると、雄のラブラドルレトリバー

「ベース」(2歳)がはぐりと歩き出した。「マーズに導いてくれます」門川さんは笑顔を見せた。門川さんは生まれつき視で、光をかすかに感じる程度しかできない。中学年の頃には幼少時の病气原因で失聴した。1990年にNPO法人「視聴覚重障害者福祉センター」を設立。同法人理



全盲ろう者で初めて盲導犬使用が認められた門川さん(1日、大阪市天王寺区で)＝横山就平撮影

盲導り、養が課題盲導会「な指定するの訓練の使ど規則アすれ日本議会に働頭数984